

Ginkgo flower いちょうの花

中原小学校校長室だより 第20号 令和3年11月5日

中原ウォークスタンプラリー「スタート編」

10月15日（金）、新しい試みとして「中原ウォークスタンプラリー」を実施しました。天気にも恵まれ、子どもたちはフィールドワークをすることで、新たな発見があったようです。

【目的】

- (1) 校区を回ることをとおして、ふるさと「中原」のよさを再発見するとともに、郷土に対する愛着を深める。
- (2) 縦割り班での活動をおして、他の学年との交流、親睦を深める。
- (3) 集団行動のしかたを学び、公衆道徳などについて望ましい体験を積む。

【活動内容】

- (1) 縦割り班ごとに4つの目的地へ歩いて行き、謎を解く。
- (2) 写真を撮る。
- (3) 謎の答え合わせをする。(全問正解の班には、中原マイスター認定証授与)

出発式では、次のような話をしました。「中原のことを知るため、新しい伝統が始まります。伝統を引き継ぎ、発展させるチャンスです。謎を解き、ふるさとのことに詳しくなりましょう。もう一つは、地域の方に出会ったときは大きな挨拶をして、温かい気持ちになりましょう。それでは、楽しんできてください。」その後、子どもたちは元気にスタートしていきました。

「熊野座神社編」

中原小学校から約0.4kmの距離にある「熊野座神社」。子どもたちは次のようことを学習しました。なお、この教材は昭和56年に赴任された、中原小学校第14代校長が残された資料をもとに作成しています。校長室だよりをご覧の皆様も一緒にお考えください。答えは最後にあります。

昔、伊藤権右衛門祐時という人が、1674年（延宝2年）に中原村の長に任命されました。彼は、中原村の守り神として阿蘇大明神護王善神を分神していただきました。そして、現在の熊野座神社に護王神社としてお祀りしました。徳川時代に、彼の子孫が中原の武士として中原に住んでいました。1876年（明治8年）神社制度が変わったとき、【 謎① 】 県の熊野座神社と関係づけて熊野座神社と改めました。この神社には、中原里楽が伝わっています。【 謎② 】 踊りともいいます。



【子どもたちの感想】

- いろいろなことや歴史が知れてよかったです。
- 今まで行ったことのなかったところにも行けたし、説明もあって、どんなふうにできたかや歴史が知れてよかったです。他にも、中原に昔からある建物などがあるので、行ってみたいです。
- 中原について、もっと詳しくなれたことです。例えば、よく知っていると思っていた熊野座神社も知らない歴史や分からない言葉があったからです。後で調べてみようと思いました。来年はもうできないけど、来年もやってほしいです。

【謎の答え】

謎① → 和歌山 謎② → お伊勢

「湯田神社編」

中原小学校から約1.5kmの距離にある「湯田神社」。子どもたちは次のようことを学習しました。

湯田神社は、伊勢神宮皇大神宮の摂社（本社に付属し、その祭神と縁故の深い神をまつた神社）で農耕の守護神を祀る神社です。榿（かや）の古木は熊本県巨樹巨木リストにもっており、南小国町指定天然記念物です。樹齢約【 謎① 】年、樹高【 謎② 】m、幹のまわりが4.25m、湯田天神の神木として地域の人々に親しまれ、信仰のシンボルになっています。現存する榿の木としては、町内随一のものでした。

【子どもたちの感想】

- 湯田神社が苦勞しました。六地藏は近くで楽しんでました。楽しかったです。また来年も行きたいです。
- 一番遠かったのが、湯田神社です。行くとき、足、肩、手が痛かったけど、湯田神社に着いてよかったです。
- 特に、湯田神社が楽しかったです。どうしてかと言うと、栗を見つけたり、柿を見つけたりしたからです。
- 四つのポイントを回りました。湯田神社まで長い上り坂があって、とっても遠かったです。きつくて景色を見られませんでした。かやの木がありました。高さはプールと同じでした。謎解きをしました。四字熟語の答えは山紫水明でした。中原のすばらしい景色のことです。

【謎の答え】

謎① → 600 謎② → 25

